

## 平成29年度 援助会員フォローアップ研修を開催中!!

8月3日(木)「成城ホール集会室」、8月31日(木)「三茶しゃれなあどホール」にて、  
フォローアップ研修を開催しました!



この研修では㈱ココロンの代表取締役である鈴木麻友子氏をお迎えし、お子さんを  
安心安全に預かるために必要な、傾聴と発話といったコミュニケーション技術や  
他者との信頼関係の築き方などを教えていただきました。

参加した皆さまからは、「他の会員の方と交流できてよかった」「コミュニケーション  
の大切さを感じた」などの感想をいただきました。

まだ参加されていない方は、早めにお申し込みください。

### フォローアップ研修の今後の日程

11月16日(木) 10:00~11:30 : 三茶しゃれなあどホール(オリオン)

12月 7日(木) 13:30~15:00 : 成城ホール

2月15日(木) 10:00~11:30 : 梅丘パークホール



世田谷区ファミリーサポートセンター

開所時間：午前8時30分～午後5時15分（土日祝日、年末年始を除く）

〒157-0066 世田谷区成城6-3-10 3階

電話：03-5429-1200 FAX：03-5429-1202 ホームページ：<http://www.setagayashakyo.or.jp/>

世田谷区ファミリー・サポート・センター事業は、世田谷区から世田谷区社会福祉協議会が受託運営しています。

# 利用会員® 援助会員 会員交流会

## 参加者 募集

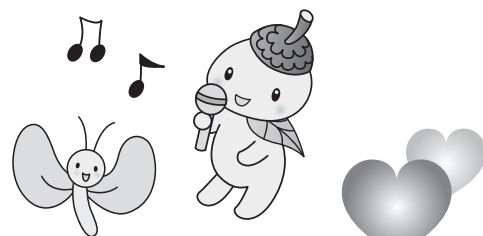
### 会員交流会に参加しませんか？

**烏山地域** うたのミニミニサロン

日時：平成29年10月3日(火) 10:00～11:30

場所：上北沢区民センター 多目的ホール  
(世田谷区上北沢3-8-9)

秋のひととき、みんなで歌って、楽しくリフレッシュ!!  
当日はメディアでご活躍の柳光絵さんをお迎えして、  
秋の歌や歌い継ぎたい歌を歌ったり、子どもに人気の  
曲に合わせて身体を動かしたりしてみんなで楽しみま  
しょう。



柳光絵さん



11月に北沢地域、12月に玉川地域でも  
交流会を実施予定です。  
詳細が決まり次第、メルマガにて配信を  
予定しています。

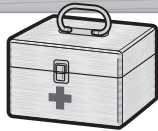


平成29年度  
世田谷区ファミリーサポートセンター

会員登録状況

人数		備考
利用会員数	5,852人	両方会員(55人)含む
援助会員数	776人	
会員数合計	6,628人	

H29.8月末現在



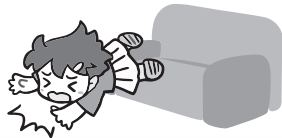
# ヒヤリハット予防！<sup>その1</sup>

## 家の中での子どもの怪我に注意！！

独立行政法人国民生活センターが行った調査で、12歳以下の子どもの事故発生場所の約7割は「住宅内」だという結果が出ています。そこで今回は、「家の中で、子どもがケガをしやすいスポット」を紹介します。

### ① イスやソファ

家の中で階段よりも意外と落下の危険性が高い、イスやソファ。イスは座面に立ち上がりイスごと転倒する事例、ソファは遊んでいて転落・転倒する事例が目立っています。



### ② 床に置かれた新聞紙やチラシ

子どもが上に乗ったときにすべり、転倒事故が起こりやすくなります。



### ③ 仏壇

ろうソクや線香で火傷したり、お供え物を食べてしまったり、小さな飾りを誤飲したり…。仏壇には子どもにとっての危険がいっぱいです。



### ④ 電気のコード類

子どもがコードにつまづく、感電する、コードを引っ張ってその先にある電化製品を落下させるといった危険があります。



### その他見落としがちな場所

#### 机やピアノの下の金具や突起物、木のささくれ等

子どもがケガをしやすいスポットの中には、大人目線では気づきにくいものもたくさんあります。ケガや事故が起こりやすい場所、原因になりそうな物はないか？ あらためて、子どもの目線で家の中をチェックしてみましょう。とはいうものの、家中の危険をすべて取り除くことは難しいですし、子どもは日々成長して行動範囲も広がりますので、子どもから目を離さないことが大切ですね。



# ヒヤリハット予防！その2 活動中は手をつなごう！！

活動中のお子さんの事故の発生要因は突出して「転倒」です。

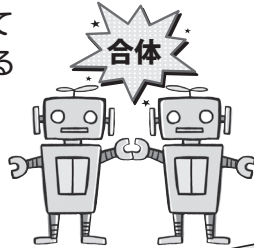
“道を歩いていたら、友達を見つけたお子さんが急に走り出してしまった”こんなことはありませんか？安全のため、移動中は援助会員さんとお子さんは手をつなぎましょう。

急な飛び出しでの事故を防ぐには、手をつなぐのが一番です。保護者の方からも援助会員さんと手をつなぐようにお子さんに繰り返し言い聞かせてもらいましょう。また高学年のお子さんの場合は並んで歩くようにしましょう。

尚、道を歩く際はお子さんが歩道側、援助会員さんが車道側を歩くようにしてください。

## 手をつながない子への対策

「合体！」といって  
ロボットが合体する  
ように手をつなぐ。



「1, 2, 1, 2」と  
声を出しながら  
リズム良く歩く。



もし良いアイデアが  
ありましたら、ぜひ  
ファミリーサポートセンターまで  
お寄せください♪



「♪手をつなごう」  
の歌を歌いながら  
歩く。

私を車から  
守ってね



「車から私を守ってね。」  
とお願いする。



「〇〇まで私を  
連れて行ってね。」と  
誘導してもら。

下記の店舗は、「子育て支援者養成研修」等のチラシ配布にご協力  
いただいております。

- ★サミット株式会社    ★世田谷区内郵便局    ★世田谷信用金庫
- ★コンビ株式会社    ★Combimini 二子玉川ライズ・ショッピングセンター店
- ★コンビプラザ等々力保育園



※世田谷区ファミリーサポートセンターでは、広く援助会員になってくださる方を募集するため、「子育て支援者養成研修」等のチラシ配布やポスター貼付にご協力いただける個人宅や店舗を探しております。お知り合い等でご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。よろしく願いいたします。